杉戸中だより

学校教育目標『自主自立』
◎自ら求め真剣に学ぶ生徒
◎自他の人格を尊重する生徒
◎健康・体力の増進に努める生徒

共に成長を目指して

校長　小山　裕之

「どの練習も、楽しかったです。」「先輩が優しくて、説明がとても分かり易かったです。」仮入部の活動を終えて帰り支度をする１年生が、少し疲れた顔を見せつつも、笑顔で語ってくれました。

選択肢の豊富な部活動は、本校の大きな特色の１つです。運動部と文化部、合わせて２３ある部活動の中には、近年では数少なくなった体操部やソフトボール部、演劇部等の部活動があります。１年生は、４月の部活見学や仮入部を体験し、このお便りを御覧いただく頃には、正式な部員としての活動が始まっています。新たな部員を加え、各部の子供たちの活動が一層充実し、活気溢れたものになることを期待したいと思います。

１年生の入部に向けて、４月１３日（木）は、「部活動オリエンテーション」を行いました。２・３年生は、我が部のよさをＰＲすべく、各部の代表者が日々の練習内容や活動の楽しさ等について、実演や１年生を和ませる冗談等を交えながら、部の紹介をしました。憧れの眼差しで先輩の姿を見つめる１年生からは、「うわぁ、すごい！」「上手！」等の歓声が沸き、大きな拍手が体育館に響きました。また、担当職員からは、部活動のねらいや小学校のクラブ活動との違い、部活見学や入部までの手順等について、説明をしました。

仮入部の各部の活動では、上級生が優しく手ほどきしながら、見本を見せたり基本練習のコツを教えたりする姿が見られました。体育館の入口近くに、ジャージ姿で竹刀を手にする１年生の多くは、初めて竹刀を手にする様子も窺えました。しかし、上級生が竹刀の振り方や足の運びを見せつつ説明すると、格段に動きがスムーズになり、１年生の表情が生き生きとしていました。入部当初の楽しさの先には、成長の過程で乗り越えなければならない壁が待っているかもしれません。でも、仲間や先生、お世話になっているコーチの方々と共に学び、選んだ道を自分の力で正解にして欲しいと思います。

２１日（金）には、５校時に授業参観、６校時に学級懇談を行いました。授業参観では、担任による教科の授業や学級活動等を公開しました。３年生のある学級では、班員で協力し合い、どう工夫すれば紙を高く積み上げられるかに挑戦しました。高さだけを単純に狙うと筒状の紙が倒れてしまい、目指すことは同じでも、各自の考えや発想は様々です。お互いの考えのよさや違いを取り入れながら、共に力を合わせて課題に挑戦しました。また、２年生の教室では、サバイバル生活に必要なアイテムを班で選ぶ活動が行われ、新しいクラスの友達と、楽しく意見を交わす姿が見られました。

校庭から中庭を抜ける５月の爽やかな風が、赤紫のツツジの花を揺らしながら、明るい子ども達の声を運んでいます。